

フィンランドに学ぶ、 前向きに生きる力と社会のあり方

元フィンランドセンター(日本)所長であり、『フィンランド流〈ポジティブ変換〉のすすめ』の著者でもあるアンナ＝マリア・ウィルヤネン氏をお迎えし、フィンランド社会におけるジェンダー平等や女性のエンパワメント、ポジティブ思考による自己変革についてお話しいただきます。北欧の豊かな社会制度と、個人が前向きに生きるヒントを知る貴重な機会となっております。

アンナ＝マリア・ウィルヤネン



Photo: Akiko Osaki

【プロフィール】

元フィンランドセンター(日本)所長。経営学修士、2014年ヘルシンキ大学博士号取得。専門は女性のエンパワメント、女性アーティスト、ネットワーク、19世紀ヨーロッパの芸術家村。グローバル企業勤務を経て、フィンランド国立美術館や文化財団での要職を歴任。2018～2024年にフィンランドセンター(日本)所長を務める。現在、在日フィンランド商工会議所理事、ディドリクセン美術館理事長。

著書『フィンランド流〈ポジティブ変換〉のすすめ－女性のエンパワメントのために』

6 / 17 (火)
18:30-20:00

◆開催形式：ハイフレックス

対面

昭和女子大学 8号館1階
西側【ラーニングコモンズ】

オンライン

ZOOM

◆使用言語：英語（通訳あり）

◆定員（対面のみ）：先着50名

坂東眞理子



昭和女子大学 総長

申し込みフォーム：<https://forms.gle/F6FmsJ9SVkGJgRJKA>

◆締切：2025年6月13日 正午

◆問い合わせ先：現代ビジネス研究所 bizlab-office@swu.ac.jp

